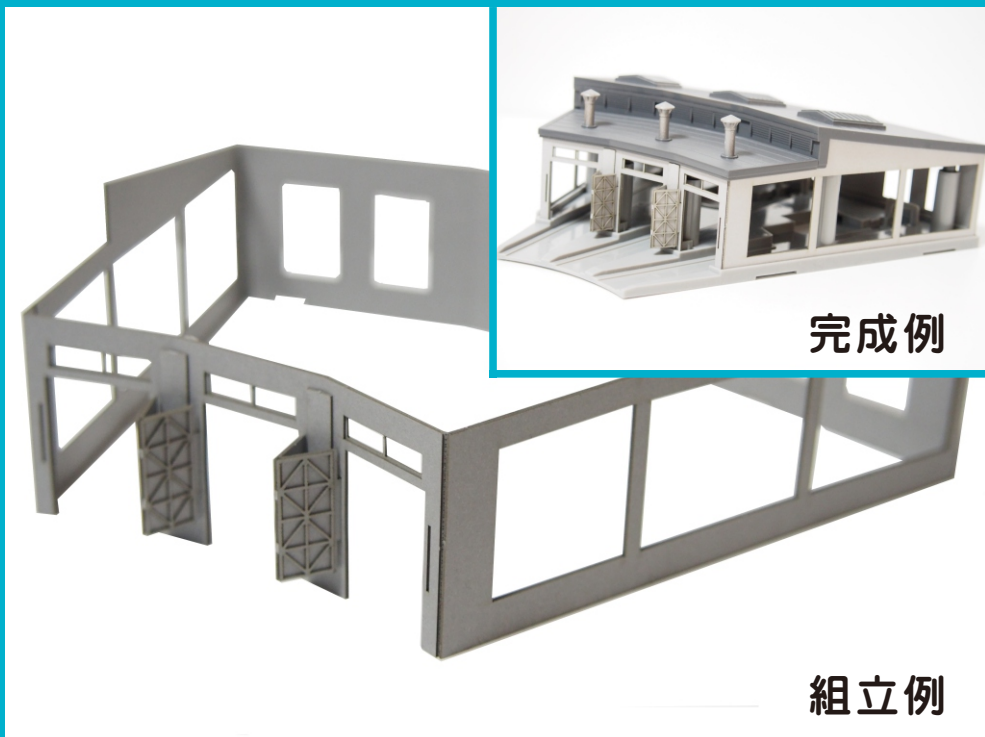


Zゲージ向けペーパーキット カラー硬質紙をレーザー加工 塗装不要

# 扇形機関庫外壁増結キット



完成例

組立例



組立に必要なもの

- ・ピンセット
- ・ペン
- ・接着剤
- ・カッター
- ・木工用ボンド
- ・爪楊枝



ご注意ください

・対象年齢15歳以上、経験者向け商品です。  
 ・目や口には絶対に触らないでください。  
 ・本品を使用する際は必ず安全に使用してください。  
 ・本製品の取り扱い説明書は必ずお読みください。  
 ・無ければ、取り扱い説明書は必ずお読みください。  
 ・取り付けや切り離しの際は必ずピンセット等で切り離してください。

0056  
2500

当商品は株式会社トイテック ロクハン事業部 品番 S038  
 扇形機関庫の外壁パネルと置き換えるキットです。  
 別途 **S038扇形機関庫が1個必要**となります。

基本的には、接合面にボンドを塗布して差込む、もしくは  
 凹凸を合わせ接着するので、精度よく組み立てができます。

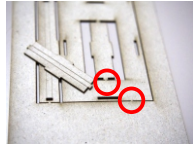
# 0056

ロクハン承認済



～ご用意ください～

- ・デザインナイフ
- ・クラフトボンド  
(木工ボンドと爪楊枝)
- ・ピンセット
- ・カッターマット

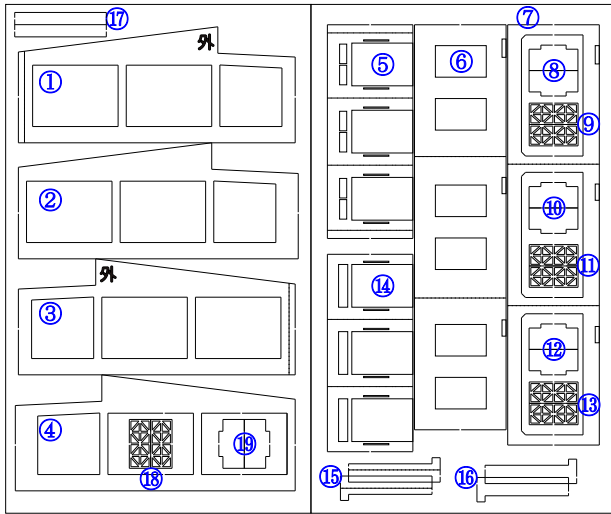


部品は、写真赤丸の様に、  
数カ所で留まっています。  
光に透かしますと、分かり  
易いです。

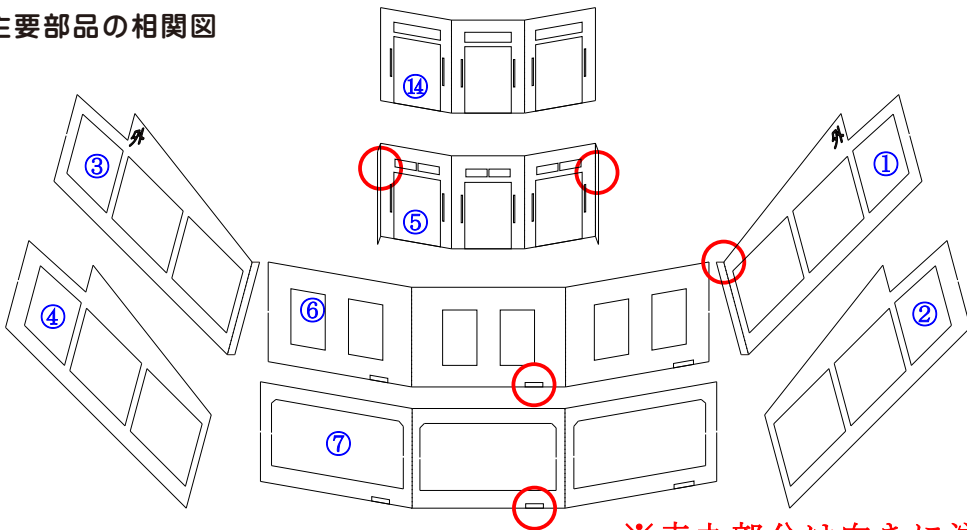
## 組立前に必ずお読みください

- ・部品はデザインナイフ等で丁寧に切り離してください。
- ・接着は（木工ボンドを爪楊枝で）接合面に載せる様に塗布します。  
このとき、ボンドの水分で紙が柔らかくなり差込みづらくなるのを防ぐ為、  
**なるべく凹部分に塗布するようにします（凸部分避けて塗布します）。**
- ・接着した部品を剥がすのは困難です。説明書を参考に全体の流れを理解した上で  
慎重に接着していくようにしましょう。

### 部品番号表



### 主要部品の相関図



※赤丸部分は向きに注意



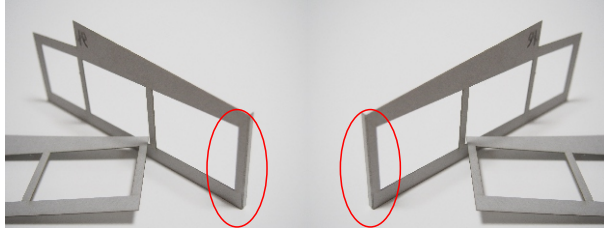
### アドバンスペーパーキットについて

- ・カラー硬質紙をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。  
焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。
- ・未切断や抜け残しがありましたらデザインナイフ等で取り除いてください。

# 組立説明書

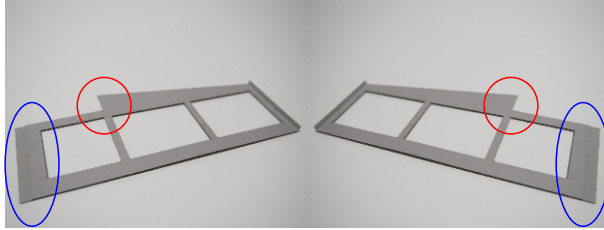
組立に難しい部分はありませんが**左右と表裏を間違え易い**です。  
主要部品の相関図を参考に、まずは接着しないで仮組をしてイメージを膨らませてからの組立をお勧めいたします。

1. 部品①と③を写真を参考に  
にして、それぞれ1カ所  
を折り曲げます。



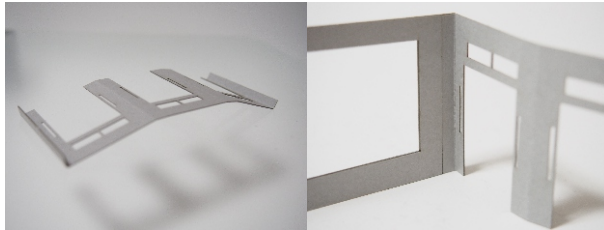
2. 続いて②を①に、④を③  
に重ねて接着します。  
**※重ねる順番にご注意**

写真**青丸部分**は重なりま  
せんので**赤丸部分**で位置  
合わせをします。



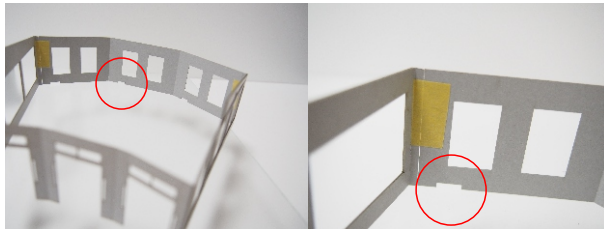
3. 部品⑤を写真を参考に折  
り曲げます。

「2.」で貼り合せた部  
品と接着します。



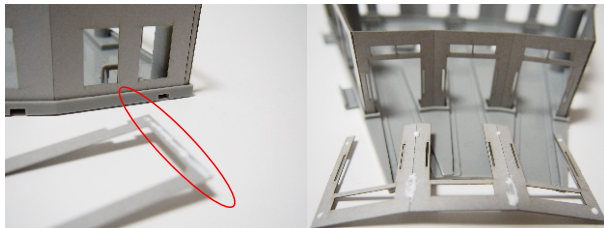
4. 部品⑥を軽く曲げて  
「2.」で接着した部品  
にテープで仮止めします。  
**※写真赤丸部分、部品⑥  
の凹の向きに注意**

**この段階でロクハン製の  
土台に仮設置をして問題  
ないことを確認します。**

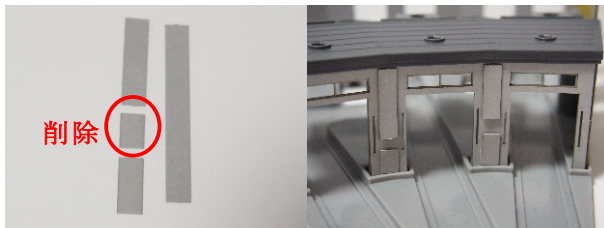


5. 部品⑦を⑥に接着します。  
部品⑭を⑤に接着します。

ロクハン製の土台に本体  
を**仮設置した状態**で接着  
してください。  
ボンドは**少量を点で接着  
する程度**で十分です。



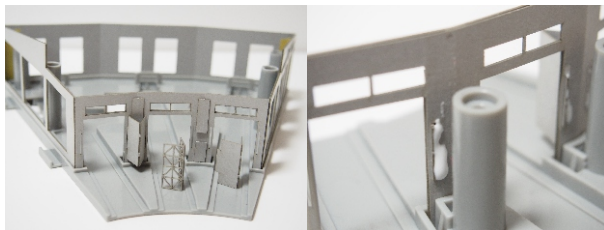
6. 柱を表現する部品⑰を接  
着します。  
写真を参考に⑰を切断し、  
屋根を仮置きして隙間が  
出ない位置に接着してい  
きます。



## 7. 扉を組立てます。

部品⑧⑩⑫⑬⑱、⑨⑪⑭⑯は同じ部品です。4組製作し、そのうち2組をここでは使用します。

⑧は折曲げて差込みます。ボンドは裏側から盛る様にするとう簡単です。⑨も折曲げて接着します。



この後は扇形機関庫の説明書通りに窓と屋根、煙突を取付けます。続いて基本キットとの接続方法についてです。

### 接続方法について

弊社品番0055扇形機関庫基本キットの真ん中に挟み込む形で使用します。**お座敷運転等で収納する場合は「7.」で製作した扉を使用時に差込んでご利用ください。⑮⑯は使用しません。**

～恒久的に連結する場合～

部品⑮⑯を使用して固定する場合は、**最初にロクハン製土台同士をボンドでしっかりと固定**します。

接合部分の裏側は部品⑮を軽く曲げて現物合わせで長さを調節して貼り付けます。

正面扉側は部品⑯を現物合わせで長さを調節して貼り付けます。最後に「7.」で製作した扉の残りを差込み裏からボンドで留めれば完成です。

